

鎮痒消炎薬

湿疹・かぶれの治療薬

オルテンEXスプレーH

第②類医薬品

- オルテンEXスプレーHは、アンテドラッグステロイド(皮膚表面の患部で優れた効果を示し、体内に吸収されると作用の弱い物質に分解することで副作用が低減されるよう設計されたステロイド剤)プレドニゾロン吉草酸エステル酢酸エステル(PVA)を配合した液剤です。
- ジフェンヒドラミン塩酸塩が、かゆみの元となるヒスタミンの働きを抑えます。
- l*-メントールと*dl*-カンフルのスーツとする清涼感がかゆみをすばやく鎮めます。
- イソプロピルメチルフェノールが、殺菌作用により、患部の二次感染を防ぎます。

⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

1. 次の部位には使用しないこと

- (1) 水痘(水ぼうそう)、みずむし・たむし等又は化膿している患部。
- (2) 創傷面、目の周囲、粘膜等。

2. 顔面には、広範囲に使用しないこと

3. 長期連用しないこと



相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (4) 患部が広範囲の人。
- (5) 湿潤やただれのひどい人。

2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、はれ
皮膚(患部)	みずむし・たむし等の白癬、にきび、化膿症状、持続的な刺激感

3. 5～6日間使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

【効 能】

湿疹、皮膚炎、あせも、かぶれ、かゆみ、虫さされ、じんましん

【用法・用量】

1日数回、適量を患部に噴霧する。

【用法・用量に関連する注意】

- (1)用法・用量を守ってください。
- (2)小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (3)目に入らないよう注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗ってください。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けてください。
- (4)外用にのみ使用してください。

【成分・分量】 100mL中に次の成分を含みます。

成 分	分量	作 用
プレドニゾン吉草酸エステル酢酸エステル (アンテドラッグステロイド剤 PVA)	0.15g	抗炎症作用により、皮膚炎等の症状を抑えます。
ジフェンヒドラミン塩酸塩	1.0g	かゆみの原因となるヒスタミンの働きをブロックし、かゆみの元を抑えます。
ℓ-メントール	3.5g	清涼感を与え、かゆみをすばやく鎮めます。
dl-カンフル	1.0g	
イソプロピルメチルフェノール	0.1g	殺菌作用により、患部の二次感染を防ぎます。

添加物としてBHT、アルコールを含有します。

【保管及び取扱い上の注意】

- (1)直射日光の当たらない涼しい所にキャップをして保管してください。
- (2)小児の手のとどかない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください（誤用の原因になったり品質が変わります。）。
- (4)火気に近づけないでください。
- (5)メガネ、時計、アクセサリー、プラスチック類、繊維製品、皮革製品、床や家具などの塗装面等に付着すると変質することがありますので、付着しないように注意してください。
- (6)使用後は必ずキャップを十分にしめてください。
- (7)使用期限（外箱及び容器に記載）をすぎた製品は使用しないでください。

本剤についてのお問い合わせは、
お買い求めのお店または下記までご連絡ください。

株式会社 雪の元本店 お客様相談室
〒634-0815 奈良県橿原市大谷町182番地
TEL 0744-22-2440 FAX 0744-22-2406

受付時間 9:00～12:00 13:00～17:00
(土、日、祝日を除く)

副作用被害救済制度のお問い合わせ先
(独)医薬品医療機器総合機構
http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html
☎0120-149-931 (フリーダイヤル)

企 画 元

株式会社ツルハグルーアマーチャンダイジング

発 売 元

小林薬品工業株式会社
東京都中央区日本橋箱崎町40番

製造販売元

株式会社 雪の元 本店
奈良県橿原市大谷町182番地